

Kayak Dog

[Home](#) ▶ [工房 "KAYAK9"](#) ▶ [Wood Duck 12の製作](#) ▶ (6) ハッチの製作

(6) ハッチの製作

2011年 9月 08日(木曜日) 20:51 | Author: サセックス卿 | [📄](#) [📄](#) [✉](#)

仮留めの済んだデッキに穴を開け、ハッチ（防水物入れ）を作ります。コックピットから後ろのデッキは平なので、市販の水密性の高いハッチをつけても良いのですが、デッキをくり抜けば水密性には劣るもののデッキと段差のないハッチができます（安あがりだし）。

ハッチとデッキの間にはさむスペーサーの内周をジグソーで丁寧にカットします。「**十分注意して切るように。切っているのはハッチのフタなのだから**」とマニュアルにありました。



メインメニュー

[Home](#)

[工房 "KAYAK9"](#)

[Wood Duck 12の製作](#)

[カヤック製作準備](#)

[アトリエ](#)

[情報源](#)

[アマゾン号に乗りたい!](#)

[コンタクト](#)

[プロフィール](#)

[ブログフィード](#)

[Links](#)



ハッチを下から支える台木の上に、ハッチサイズのスペーサーを挟みこんでデッキ内側に接着します。ハッチと支えの間に合板一枚分の隙間ができますが、ここには防水ゴムなどを張るのでそれでちょうどデッキと面一になります。手持ちのクランプを動員してエポキシで接着。



水密を保つための防水壁となるリム（縁取り）を接着して、ハッチの完成です。



マニュアルには「切り取ったハッチ蓋をなくさないように！！」とありました。

最終更新 (2011年 9月 08日(木曜日) 21:06)

© 2009 [Kayak Dog](#)
All Rights Reserved.

powered by Joomla
free templates by Deposit Poker & Unlimited Web Hosting